



国立女性教育会館 女性教育情報センター テーマ別図書案内

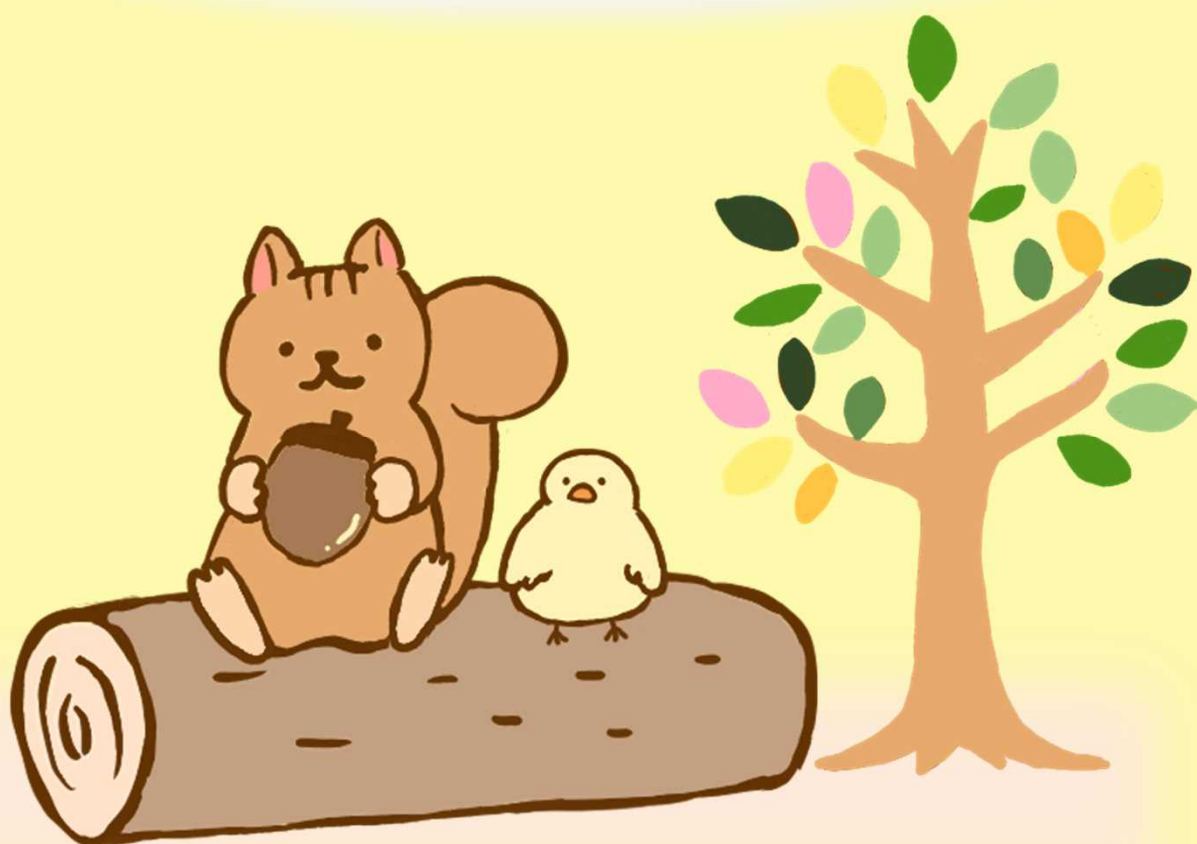
ます
本、あり❑。

-?を！に変える本との出会いを見つけるマガジン-
///Vol.28///

いのち

生命の安全教育を学ぼう

-子ども・若者を性犯罪・性暴力の当事者にしないために-



生命の安全教育とは

子供たちが性暴力の被害者、加害者、傍観者にならないよう、全国の学校で推進されている取り組みです。2020年に政府の「性犯罪・性暴力対策強化のための関係府省会議」で決定された「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」を踏まえて実施されています。

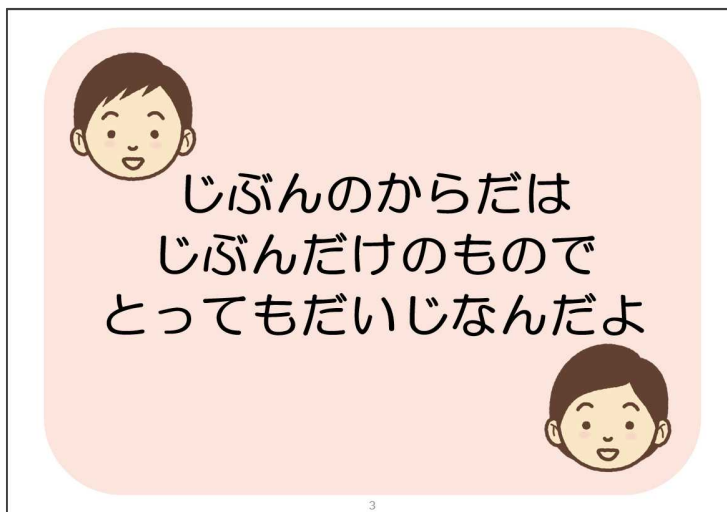
2020年度から2022年度までの3年間は、性犯罪・性暴力対策の「集中強化期間」とされているよ



Web上で見られる資料

文部科学省「性犯罪・性暴力対策の強化について」

https://www.mext.go.jp/a_menu/danjo/anzen/index.html



教材や指導の手引き、動画など公開!



【教材の内容例】

● 幼児期

- ・「水着で隠れる部分」は自分だけの大切なところ
- ・相手の大切なところを、見たり、触ったりしてはいけない

● 小学校

- ・いやな触られ方をした場合の対応
- ・SNSを使うときに気を付けること

● 中学校・高校

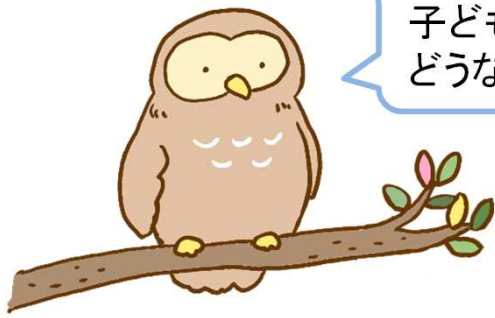
- ・自分と相手を守る「距離感」について
- ・性暴力とは何か
- ・性暴力被害に遭った場合の対応

● 高校卒業前、大学、一般

- ・性暴力の例
- ・身近な被害実態
- ・性暴力が起きないようにするためのポイント
- ・性暴力被害に遭った場合の対応・相談先

(参考)文部科学省「生命(いのち)の安全教育について」

https://www.mext.go.jp/content/20210527-mxt_kyousei02-000014005_2.pdf



子ども・若者への性犯罪・性暴力の現実はどうなっているんだろう？

関連情報

内閣府男女共同参画局「性犯罪・性暴力とは」
https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/s-eibouryoku/index.html



『わたしは黙らない：性暴力をなくす30の視点』

合同出版編集部編 合同出版 2021



性暴力の当事者、支援者、研究者など、性暴力と向き合ってきた34名による執筆。#MeToo運動、未成年への性暴力、性的マイノリティや男性の被害など、様々な視点から書かれています。性暴力の歴史、現状・課題を知り、問題となる社会構造や性暴力をなくすには何が必要かを考えるきっかけになる一冊です。

『小学生だから知ってほしいSEX・避妊・ジェンダー・性暴力：「性」のはなしはタブーじゃない!(こどもと生活シリーズ)』

高橋怜奈監修；ぽぽこ漫画 主婦と生活社 2021



小学5年生の女の子と男の子がレナ先生(著者で産婦人科医の高橋怜奈さん)から性に関する知識を学んでいくマンガ形式で書かれています。プライベートゾーン、性暴力の事例と対策、被害に遭った時の行動など具体的に書かれています。巻末には困ったときの相談窓口が掲載されています。

『子どもへの性暴力は防げる!：加害者治療から見た現実』

福井裕輝著 時事通信出版局 2022



小児性愛障害と性暴力の基礎知識、子どもへの性暴力の実態、被害・加害の対応と対策などについて書かれています。精神科医として加害者治療に携わってきた著者の経験と知識から、子どもへの性暴力をなくすためにできることが解説されています。

国際的には、性を“人権”という視点でとらえ、人間関係やジェンダー平等など、幅広いテーマを科学的・体系的に学ぶ包括的性教育が推奨されています。



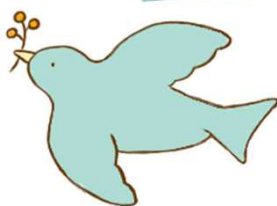
『国際セクシュアリティ教育ガイダンス：科学的根拠に基づいたアプローチ(改訂版)』
ユネスコ編；浅井春夫 [ほか] 訳 明石書店 2020

『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』は、2009年にユネスコなどが発表した、性教育を行うための指針です。本書は、2018年発行の改訂版の和訳です。包括的な性教育を5歳から段階的に教えるよう求めており、様々な国でガイダンスを参考に性教育が行われています。「生命の安全教育は」、ガイダンスのキーコンセプト「4. 暴力と安全確保」に相当します。

【ガイダンスで示されているキーコンセプト】

1. 人間関係
2. 価値・権利・文化・セクシュアリティ
3. ジェンダーの理解
4. **暴力と安全確保**
5. 健康と幸福のためのスキル
6. 人間のからだと発達
7. セクシュアリティと性的行動
8. 性と生殖に関する健康

「暴力と安全確保」の学習テーマには、性暴力、同意、プライバシー、からだの保全、インターネットの安全な使い方などがあるよ



UNESCO HPで本文が公開されています

<https://unesdoc.unesco.org/ark:/48223/pf0000374167>



『親子で考えるから楽しい!世界で学ばれている性教育：安全、同意、多様性、年齢別で伝えやすい!ユネスコから学ぶ包括的性教育』
上村彰子構成・文；大久保ヒロミまんが&イラスト 講談社 2022



『国際セクシュアリティ教育ガイダンス』に基づき、5～18歳の学習年齢に合わせた包括的性教育の内容が具体的に書かれ、生きていくうえで大切な性の知識を学ぶことができます。年齢段階ごとに子ども向けと大人向けの解説があり、家庭での性教育におすすすめです。

関連情報

命育(めいいく) <https://meiiku.com/bookreview>

親子で読む & 子供に読んで欲しい性教育本・絵本を紹介



海外ではどのような性教育が行われているんだろう

関連情報

NHK福祉情報サイト ハートネット
「世界をヒントに考える これからの性教育」
<https://www.nhk.or.jp/heart-net/article/51/>



『好きな人に触れたいくなるのは、どうして? : 北欧に学ぶ恋愛とセックスの本』 サビーネ・レミレ文 ; ラスムス・ブラインホイ絵 ; 枇谷玲子訳 晶文社 2020



デンマークの性教育本です。「性の喜びを享受する権利」が繰り返し書かれ、「自然な人間の生の一部」として恋愛が描かれている点が特徴的です。失恋時のケアや対処についても触れられています。各章には、保護者に向けて子どもと話すときや対応のポイントがあり、参考になります。

『教科書にみる世界の性教育』

橋本紀子, 池谷壽夫, 田代美江子編著 かもがわ出版 2018



フィンランド、フランス、オーストラリア、韓国など、日本を含む9か国の教科書における性教育が紹介されています。各国の法律や政策などにも触れられており、世界の性教育事情を知ることができます。世界の多様な性教育内容から、日本における性教育へ提言がまとめられています。

『0歳からはじまるオランダの性教育』

リヒテルズ直子著 日本評論社 2018



性教育が義務化され、性にオープンな社会といわれるオランダの性教育事例を紹介。オランダでは、生殖やセクシュアリティに限らず、性的マイノリティなどの「性の多様性教育」も行われています。オランダでも性がタブー視されていた時代から、先進的な性意識や性教育に至るまでの歴史や、日本が学べることについても書かれています。

性的同意とは、「性的な行為に対して、その行為を積極的にしたいと望むお互いの意思を確認すること」です。

引用 | NPO法人ピルコン「性的同意」
<https://pilcon.org/help-line/consent>



『考えたことある?性的同意：知らないってダメかも』
ピート・ワリス, タリア・ワリス作；ジョセフ・ウィルキンズ絵；上田勢子訳
子どもの未来社 2021



レイプされ転校した生徒がいたという噂をきっかけに、高校生たちが性的同意や恋愛、男らしさなどについて話し合うコミックです。女の子、男の子、ゲイの子など、様々な立場から出される意見が参考になります。

巻末に、若者と若者に関わる全ての人に向けた解説付き。

『10代で知っておきたい「同意」の話：Yes、Noを自分で決める12のヒント
(14歳の世渡り術プラス)』

ジャスティン・ハンコック文；ヒューシャ・マクアリー絵；芹澤恵, 高里ひろ訳
河出書房新社 2022



「同意」についての考え方や、意見を言うときの工夫・アイデアが紹介されています。性的同意だけではなく、買い物や遊びなど日常生活のあらゆる場面で選択をするときに必要になる「同意」について、改めて考えるきっかけとなる一冊です。

『10歳からのカラダ・性・ココロのいろいろブック
(いま・生きる・ちからシリーズ)』
アクロストン著 ほるぷ出版 2022



人を好きになること、セックスやセクシュアリティ、性暴力についてなど、思春期の心と体に関する悩みや不安に答えるQ&Aブック。目次が「セックスは何歳からしていいの?」、「性暴力にあっってしまったらどうすればいいの?」など質問形式で書かれているので、関心のある項目から読むことができます。

女性・ジェンダー関連情報を調べるのに最適！



国立女性教育会館 文献情報データベース

https://winet2.nwec.go.jp/bunken/opac_search/



文献情報データベースでできること

- ①女性教育情報センターの豊富な所蔵資料が検索できます
図書・地方行政資料14万冊、雑誌4千タイトル、
新聞記事55万件、和雑誌記事7万6千件
- ②資料には、登録時に関連キーワードが付与されているため、
幅広い、効率的な検索ができます

新着資料アラートサービス

関心のある「キーワード」や「著者」などをあらかじめ登録すると、
その条件にあった女性教育情報センターの新着資料をEメールでお知らせ！

最新情報を受け取るには、新聞記事を登録するのが
オススメです！



新聞記事は全国紙・地方紙（北海道～沖縄県）合わせて**50紙**

【詳細はこちらから】



<https://www.nwec.jp/database/new.html>



国立女性教育会館が提供するサイト

「女性情報ナビゲーション」

<https://winet.nwec.go.jp/navi>



男女共同参画社会形成に役立つweb情報へのリンク集です

🔍 心とからだの健康、暴力・人権など



いのち

生命の安全教育を学ぼう

～子ども・若者を性犯罪・性暴力の当事者にしないために～

女性教育情報センターテーマ展示（10～12月）

<https://www.nwec.jp/event/center/anzen.html>



本、あり。は国立女性教育会館リポジトリからダウンロードできます

<http://id.nii.ac.jp/1243/00018972/>



編集・発行: 独立行政法人国立女性教育会館 情報課

〒355-0292

埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

TEL:0493-62-6195

URL:<https://www.nwec.jp/facility/center.html>



発行: 2022年10月